



3月に入ってやや寒い日が続いています。今冬はインフルエンザの流行も心配されましたが、おかげさまで本校では多数が欠席するようなことはなく、その時季を終わろうとしています。

学校では、三学期も残りわずかとなり、6年生54名の卒業、ならびに、在校生310名の修了に向けて、まとめの時期を迎えています。

子どもたちがより良い春休みを過ごし、4月3日に元気な明るい顔で新年度一学期始業式を迎えることができますよう、家庭での指導もよろしくお願いします。

3月6日(金)に、5年生が中心となって企画運営した『6年生を送る会』を行いました。これまで、リーダーとして学校をしっかりと引っ張ってきた6年生に対して、5年生の運営もまた素晴らしいものでした。

今号には、7月の一学期終業式にて、学校長が話した内容を掲載しました。時期的に一致しない部分もありますがご容赦いただき、子どもたちに分かりやすく語っていただくことで、より深く理解してくれるものと考えます。

お知らせ

平成21年度一学期始業式を、4月3日(金)10:55より行います。
登校時刻は新6年生が8:00、新2~5年生が10:30。下校時刻は12:20です。詳しくは学年だより等で連絡します。

「校長先生 プールのわきにある石碑は何ですか？」

「安茂里の子どもたちをお守り下さい」

『一学期終業式』

毎日暑い日が続いていますが、みんなが暑さに負けず、元気に学校へ通ってきている姿を見て大変うれしく思います。

一学期は、四月四日に入学式と始業式を行い、それ以後、一年生を迎える会。運動会。五年生の飯綱山登山・高原学校 六年生の海の学習などの行事がありました。また、国語や算数などの教科の学習にもそれぞれしっかり取り組んだことと思います。

さて、先日、ある人から「校長先生 プールのわきにある石碑は何ですか？ 今度の終業式でぜひ教えてください。」と頼まれたので、きょうは、少しその話をします。

「皆さんは、気づいているかな？」プールの南西側には、「忠魂碑」と書いた石碑があります(板書する)。そして、そこには、「大正3年(1914年)三月十日建立」と書いてあります。

こういう忠魂碑という石碑は、全国のあちこちでたくさん見ることが出来ます。私の実家のある上田市でも、あちこちで見られます。

昔日本は、国の中でも、それから、外国とも何度も戦争をしている時代がありました。たとえば、明治27年(1894年)の日清戦争では、今の中国と戦争をしました。また、明治37年(1904年)の日露戦争では、ロシアと戦争をしました。その後世界中を戦争に巻き込んだ第一次世界大戦や第二次世界大戦、第二次世界大戦の中でも、日本がアメリカやイギリスなどと戦った戦争を別に太平洋戦争と呼んでいます。これらの戦争のために日本中の若者がたくさん兵隊さんとして戦争に行き、多くの人たちが戦死したのです。

私のおじいちゃんは、第一次世界大戦とシベリア出兵と二度も戦争に行きましたし、私のお父さんは、太平洋戦争に行きました。幸い二人とも、戦死せず、無事帰ってきましたけれど、大勢の友だちを亡くしました。

私のお父さんは、陸軍に所属していて昭和19年(1944年)インパール作戦と言って、インドの北部へ行く予定で訓練を受けていましたが、日本出発の二日前に急遽配置換えとなり、中国へ行くことになりました。運が良いと言えばそうですが、これが、生死を分けたのです。インパールへ行った日本軍は、ほぼ全滅し、ほとんどの人たちが戦死してしまっただけです。その中には、一緒に訓練をした仲良しの友だちもいたそうです。先生が子どもの頃、涙を流しながらよく話をしてくれたことを思い出します。また、私の奥さんのお母さんのお兄さんは、海軍で潜水艦にのっていましたが、フィリピン沖でアメリカ軍の攻撃を受けて船と一緒に沈んでしまいました。だから、遺骨も何も戻ってこなかったそうです。

ちゅうこんひ



忠魂碑



忠というのは、ここでは、国のために、日本のために命をかけて働いた。という意味でしょうか。そして、忠魂碑には、日本のために戦って亡くなった人々の名簿を納めたり、名前を彫ったりして、しっかり記録し、その方々の霊（＝魂←板書の魂を指し示す）を慰めて冥福を祈ったりその功績を讃えようということで、全国の村々では、こういう忠魂碑を建てました。

私が調べてみましたら、安茂里地区では、数々の戦争で、192名の方々が戦死しています。例えば、平柴では23人。小柴見…28人。差出…32人。大門…28人。小路…20人。西河原…25人。小市…36人等々です。そして、その方々のお名前を見ると、君たちの曾おじいさんやそのまたおじいさんや親戚の人かもしれないと思われる、みんなと同じ名字の人の名前をたくさん見つけることが出来ます。私は、安茂里小学校のプールの横にある忠魂碑は、きっと安茂里の子どもたちを毎日、見守ってくれているのではないかなと思って、時々「安茂里の子どもたちをお守り下さい」と祈っています。ですから、皆さんも、私が今まで話してきたようなことを思い出して、この忠魂碑を見たり、頭を下げたりしてほしいと思います。

この夏休み中の8月15日には終戦記念日と言って、昭和20年8月15日に日本が戦争を終わりにした日を記念して、戦争で亡くなった多くの人々の霊を慰める大きな式典が毎年行われています。今年の夏休みは、そんなことにも意識してニュースなどに注目してほしいと思います。

それから、この夏休み中には、北京オリンピックがありますね。8月8日から24日までの17日間です。また甲子園では、高校野球の全国大会。スポーツから、私たちは、たくさんのことを学びますね。日本選手だけでなく、カー杯真剣に取り組んでいる選手の皆さんの活躍ぶりから、たくさんのお知恵と勇気とそして大きな感動をもらえますね。どんなドラマが待っているか、とても楽しみです。

いよいよ明日から夏休みに入りますが、暑さに負けず、そして交通事故に遭わないよう十分気をつけて、いい思い出をたくさん残せるような夏休みにしましょう。そして、二学期には、真っ黒に日焼けして元気に登校してくるのを待っています。

○ベルマーク集計 ありがとうございます。

各学級に「サッカーボール1個、ドッジボール1個（1・2年生は2個）」を配付していただきました。母親委員会の皆様を中心とした集計等のご支援に感謝します。



○学校版EMS（環境マネジメントシステム）関連

1. 先週配布した「えこねくしょん（平成21年2月号）…編集；長野市環境部環境管理課」に本校の取り組み『牛乳パックリサイクル』『生ごみ減量ポスター制作』が紹介されていました。（参照；下左）
2. 長野市民新聞（2/28）に『エコ文具環境教室』の様子が記載されていました。（参照；下右）
3. 『生ごみ減量ポスター展』において、「優秀賞3名、佳作26名」を受賞しました。受賞した作品を含めて全応募作品が、3/23（月）～31日（火）の間、市役所連絡通路に展示されます。

